

短歌

選者 伊藤 かえこ

【特選】

父祖の田に今年も稲の花匂ふ前も後ろも転用の札

可児市 吉田 喜弘

【入選】

草原の秋の風吹く中心にわたくしはいる余命十年

埼玉県入間市 大野 美波

柔らかき秋の光を背に受けて花壇起こして球根植える

岡山県倉敷市 桃太郎

干し柿のすだれ両手でかき分けて寡黙な父が「よう来たな」言う

神奈川県小田原市 やーくん

読みさしのページに栞十月の雨はなんだかインクの匂い

佐賀県唐津市 古賀 由美子

この月をいかに見るらむ病院に明日の手術待ちます母は

中津川市 西尾 嘉浩